

## 伊勢原青年会議所 設立趣意書

この度、伊勢原青年会議所設立の機運が盛り上がり、先月末より青年有志の間で相談検討を重ねてまいりました。

私たちの町、丹沢大山山麓の緑豊かな伊勢原市は、ここ数年工業団地の出現、新興住宅地の開発と人口増、また大型店進出など各分野にめまぐるしい動きが見られます。

こうした中で直面する諸問題や今後の町の動向を考える時、新時代にふさわしい若き力を結集し、あらゆる難題難問に対処しなければならないと痛感するのです。

その意味からも多くの若い仲間継承され、各地で輝かしい業績を誇る青年会議所の設立は真に意義深いものであると信じます。

そこで今後当市に在住または勤務する多数の青年有志に参加をいただき一日も早く伊勢原青年会議所を設立したいと思います。

青年会議所は20歳から40歳までの次代の担い手たる責任感をもった青年の集いであり、人種・国籍・性別・職業・宗教の区別なく自由な個人の意志により入会することができます。

青年会議所には創立以来現在にいたるまでこの運動を支える三原則があります。則ち「奉仕」「修練」「友情」であります。この三原則を軸として全国620余の都市に約5万2千人を擁する青年会議所があり世界には90余ヶ国に50万人もの仲間が国際的連携をもって活躍しています。神奈川県下にも当市を除く13市1町に青年会議所が設立され活発な運動を展開しています。

この郷土伊勢原を愛し、将来に大きな夢と希望をもった青年の集いにしたいと願っています。「いそがしさの中にも時間を見い出し活動するのが青年会議所の真髄である」とは先輩の教えです。どうか皆様の深いご理解とご協力を賜り多くの方々の参加を希望してやみません。

1978年3月28日

伊勢原青年会議所準備委員会 設立準備委員長 大津 博康